

太鼓の取扱いについて

太鼓の音は周囲の環境で変化し、特に湿度が大きく影響します。
湿気の多いときは音が低く、乾燥しているときには音が高くなります。

使用上の注意と手入れ方法

革・胴ともに湿気を嫌います。

●革について

雨や酒等で濡れた状態のまま叩くと、伸びたり傷んだりするおそれがございます。

濡れた場合は乾いたタオル等でよく拭き、自然乾燥させてください。

太鼓の革には何も塗らないでください(酒、卵白、グリース等)。傷みの原因になります。

●胴について

革同様、濡れた場合は乾いたタオル等でよく拭き、自然乾燥させてください。

水分が胴まで浸透している場合、直射日光等で急速に乾燥させるとヒビ割れの原因となりますのでご注意ください。

※また、直射日光下に長時間置くこともヒビ割れの原因となりますので避けてください。

保管方法

急激に温度・湿度が変化する場所(エアコン下等)を避け、風通しのよい場所に保管してください。

●予め風通しのよい日陰で 3~4 時間乾燥させ、十分に湿気を取ってから保管するようにしてください。

●太鼓の革面を下側にして置かないでください。湿気が革に入り、カビ・ゆるみの原因となります。

●通気性のない防水カバー・ケースで保管する場合は、太鼓だけでなく、カバー・ケースもよく乾燥させてからご使用ください。

●押し入れや箱等、密閉された空間で保管する場合は、家庭用除湿剤と一緒に保管するとよいでしょう。

バチ使用上の注意

●バチ先が丸いほうでたたくようにしてください。面取りされていないバチで打つと革が破れるおそれがございます。

●“ささくれ”がでたバチでたたくと、鼓面や手を傷める原因となりますのでご注意ください。

※なおバチ同士を打ち合わせますと、すぐに“ささくれ”が出てしまいますので避けるようにしてください。また“ささくれ”や“ヒビ”の入ったバチの使用はバチ先が折れ飛ぶことがあり大変危険です。絶対におやめください。

各種太鼓製造販売
株式会社 柳澤臣太郎商店
代表取締役 柳澤尚宣
〒436-0047 静岡県掛川市長谷316
TEL:0537-22-2444 FAX:0537-22-2614